

○カレンダーの使いかた

電源が“OFF”のとき、Fボタンを2秒以上押し、Fモードに切り替えたのち、Fボタンを押し、カレンダーモードに切り替えます。

年月日の設定



1. 調整ボタンの左側または右側で日、月、年を選びます。ボタンを押すごとに、日、月、年が切り替わります。
2. 調整ボタンの上側または下側で調整します。
 - 上側…数字が増加します
 - 下側…数字が減少します
3. バンド ボタンを押すと解除されます。

アドバイス

- 年は1998年～2097年までの範囲内で設定できます。
- 時計表示中に、お聴きになっている周波数やCDのトラックNo.をご覧になるには、表示モードを状態表示モードに切り替えてください。

■ CDチェンジャー コントローラ機能 ■

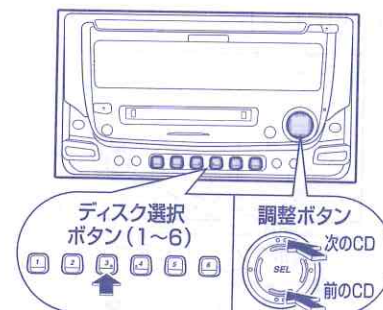
CDチェンジャー（別売）が装着されているとき本機にてCDチェンジャー（別売）を操作することができます。

アドバイス

- 本機に取り付けが可能なのは、ダイハツ純正バイオニア製室内装着用CDチェンジャーのみとなります。ダイハツ サービス工場にご相談ください。

CDチェンジャー装着車

○操作方法



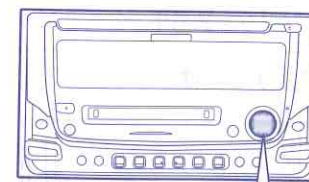
1. エンジン スイッチを“ON”または“ACC”の位置にします。
2. CDチェンジャーにマガジン、またはCDがセットされていることを確認し、ソース ボタンでCDチェンジャーモードを選択します。

アドバイス

- CDチェンジャーが準備動作をしている場合があります。このとき、ソースをCDチェンジャーに切り替えるとディスプレイ部に“READY”が表示されます。
3. 調整ボタンの上側または下側を押し希望のディスクを選択します。このとき、ディスプレイ部のディスク番号表示が切り替わります。また直接聞きたいCDを選びたいときは1～6ボタンを押してください。

アドバイス

- CDチェンジャーのカバーを必ず閉じてください。異物が入り込むと故障の原因となります。
- ディスク切り替え時はCDチェンジャーより作動音が発生します。



選曲するとき

調整ボタンの左側または右側を押します

曲の再生中に左側を押すと、その曲の始めに戻ります。このときもう一度押すと前の曲になります。

- 次の曲を再生する場合は右側
- 前の曲を再生する場合は左側

早送り、早戻しするとき

調整ボタンの左側または右側を押し続けます。そのまま押し続けている間、聞いている曲が早送り、早戻しされます。

ボタンから手を離すとその位置から再生を始めます。

- 早送りの場合は右側
- 早戻しの場合は左側

CDチェンジャー装着車

○一時停止するには



演奏を途中で停止させるときはFボタンを押してポーズモードを選びます。このときディスプレイ部に“PAUSE : OFF”が表示されます。調整ボタンの上側を押すと、演奏が一時停止され、ディスプレイ部に“PAUSE : ON”が表示されます。一時停止中は、ディスプレイ部に“PAUSE”が表示されます。一時停止中に調整ボタンの下側を押すと、演奏を一時停止した位置から再び演奏が開始されます。バンドボタンを押すとポーズモードが解除されます。

CDチェンジャー装着車

○その他の機能について

リピートモード



同じ曲、またはCDを繰り返して聞くときは、繰り返して聞きたい曲、またはCDが再生されているときにFボタンを押してリピートモードを選びます。調整ボタンの左側または右側を押して再生範囲を選びます。このときディスプレイ部にはボタンを押すごとにリピートモードが、トラックリピート (TRK) → ディスクリピート (DSC) → マルチCDリピート (MCD) の順で切り替わります。調整ボタンの上側を押すと、リピート演奏が開始されます。このときディスプレイ部には“REPEAT : ON”が表示されます。リピート演奏中にリピートモードで調整ボタンの下側を押すと解除されます。バンドボタンを押すとリピートモードが解除されます。

ランダムモード



ディスク、またはマガジン内の曲を順不同 (ランダム) に聞くとときは、Fボタンを押してランダムモードを選びます。Fボタンを押してリピートモードを選び再生範囲を選びます。調整ボタンの上側を押すとランダム再生を開始します。このときディスプレイ部には“RANDOM : ON”が表示されます。演奏中の曲が終わるとディスク、またはマガジン内の曲が順不同に演奏されます。ランダムモードで下側ボタンを押すとランダム再生が解除されます。バンドボタンを押すとランダムモードが解除されます。最後にバンドボタンを押してファンクションモードを解除してください。

再生範囲	ランダム再生の対象
TRK (トラックリピート)	再生中のCDの全曲
DSC (ディスクリピート)	再生中のCDの全曲
MCD (マルチCDリピート)	再生中のCDチェンジャーにセットされているすべてのCDの全曲

スキャンモード



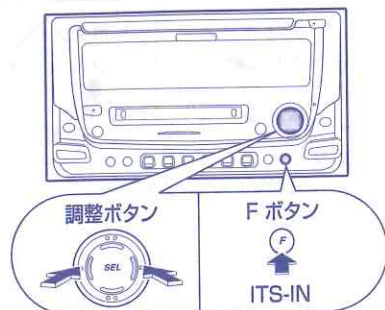
Fボタンを押してリピートモードを選び再生範囲を選びます。聴きたい曲を探すときは、Fボタンを押してスキャンモードを選びます。調整ボタンの上側ボタンを押すとディスプレイ部に“T.SCAN : ON”が表示されます。リピートモードがディスクリピートまたはトラックリピートの場合、ディスク内の全曲を10秒間ずつ、マルチCDリピートの場合、それぞれのCDの1曲目を演奏します。スキャンモードで下側ボタンを押すと解除されます。バンドボタンを押すとスキャンモードが解除されます。

CDチェンジャー装着車

○ITS機能

ITS機能により、あらかじめ記憶させた曲だけを演奏させることができます。

曲の記憶方法



記憶させたいCD演奏させます。Fボタンを2秒以上押し、Fモードに切り替えたのち、Fボタンを押し、ITS入力モードに切り替えます。調整ボタンの左側または右側で記憶させたい曲を選びます。上側ボタンを押すと、ディスプレイ部に“ITS IN”が2秒間表示され記憶したことをお知らせします。

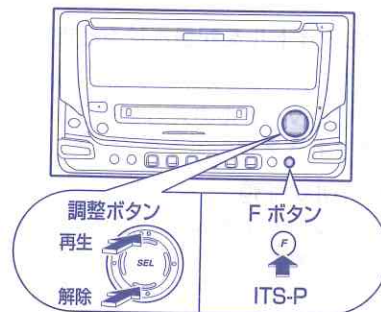


バンド ボタンを押すとITS入力モードが解除されます。

アドバイス

- ITSとはInstant Track Selection(インスタントトラックセレクション)の略です。
- 曲の記憶は、CDごとにおこなわれます。CDを入れ替えてもそのCDの記憶は消えません。
- CD一枚につき24曲まで記憶できます。(25曲以上収録されているCDでは、25曲目以降に収録されている曲は記憶できません。)
- ITSは、タイトル、グループ分けと合わせてCD100枚分の記憶ができます。
- 100枚を超えたときは、一番古いCDの記憶が消されて、新しいCDが記憶されます。

記憶させた曲の再生



Fボタンを押してリピー ト モードを選び再生範囲を選びます。Fボタンを押してITS再生 モードを選びます。このときディスプレイ部に“ITS-P”が表示されます。調整ボタンの上側ボタンを押すとディスプレイ部に“ITS : ON”が表示されITS再生が始まり、記憶させた曲だけが再生されます。下側ボタンを押すとITS再生が解除されます。

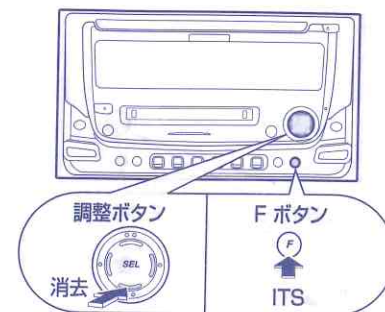


バンド ボタンを押すとITS再生モードが解除されます。

アドバイス

- リピー ト モードで選択した再生範囲内に記憶させた曲がない場合は“ITS EMPTY”が約2秒間表示されてITS再生はおこなわれません。

記憶させた曲の消去一曲ごと



ITS再生を“ON”にします。調整ボタンの左側または右側で消去したい曲を選び、再生します。Fボタンを2秒以上押し、Fモードに切り替えたのち、Fボタンを押し、ITS入力モードに切り替えます。調整ボタンの下側を押すと再生していた曲が記憶から消去され、次に記憶されている曲が再生されます。



バンド ボタンを押すとITS入力モードが解除されます。

アドバイス

- リピー ト モードで選択した再生範囲内に記憶させた曲がない場合は“ITS EMPTY”が約2秒間表示されてITS再生はおこなわれません。

記憶させた曲の消去CDごと



調整ボタンの上側または下側で消去したいCDを再生します。
Fボタンを2秒以上押し、Fモードに切り替えたのち、Fボタンを押し、ITS入力モードに切り替えます。
調整ボタンの下側を押すと再生していたCDが記憶から消去されます。



バンド ボタンを押すとITS入力モードが解除されます。

アドバイス

- リピート モードで選択した再生範囲内に記憶させた曲がない場合は“ITS EMPTY” が約2秒間表示されてITS再生はおこなわれません。

CDチェンジャー装着車

○CDのタイトルを記憶させるとき

CDのタイトルを表示させるために、あらかじめタイトルの入力をおこない記憶させておきます。

タイトルの記憶

1. タイトルを入力したいCDを再生します。
2. Fボタンを2秒以上押し、Fモードに切り替えたのち、Fボタンを押し、タイトル入力モードに切り替えます。このときディスプレイ部に“TITLE IN” が表示されます。



3. 調整ボタンで入力する位置を選びます。
左側…左に移動させるとき
右側…右に移動させるとき

4. 調整ボタンで入力する文字を選びます。

上側…次の文字を選ぶとき
下側…前の文字を選ぶとき
選んだ文字が点滅します。
選べる文字は次の表のように切り替わります。

押すボタン	選べる文字
1ボタン (1ボタンを押すごとに切り換わります)	アルファベットの小文字(a~z)、空白() アルファベットの太文字(A~Z)、数字(0~9)、記号(!, #, & など)、空白()
2ボタン	数字(0~9)、記号(!, #, & など)、空白()
3ボタン (3ボタンを押すごとに切り換わります)	カタカナ(ア~ン)、ハイフン(-)、空白() 拗促音(ア、ヨ、ツなど)、濁音、半濁

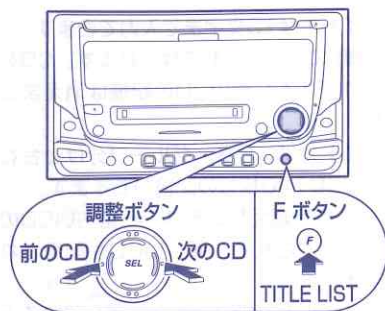
5. 入力が完了したら、余った部分を空白にし、10文字目を点滅させます。
6. 調整ボタンの右側を押すと入力位置の点滅が終わり、入力したタイトルが記憶されます。
バンド ボタンを押すとタイトル入力モードが解除されます。

アドバイス

- タイトルは10文字まで入力できます。
- 記憶はCDごとにおこなわれます。CDを入れ替えてもそのCDの記憶は消えません。
- タイトルは、ITS、グループ分けと合わせてCD100枚分の記憶ができます。
- 100枚を超えたときは、一番古いCDの記憶が消されて、新しいCDが記憶されます。
- タイトル入力中（文字が点滅しているとき）にバンド ボタンを押すと、タイトル入力モードが途中で解除されます。（この場合、入力中のタイトルは記憶されません。）



タイトルを見てCDをさがす



Fボタンを押してタイトル リスト モードに切り替えます。このときディスプレイ部に“TITLE LIST”が表示されます。

調整ボタンの右側または左側でCDを選びます。

右側…次のCD

左側…前のCD

調整ボタンの上側を押すと演奏を開始します。



バンド ボタンを押すとタイトル リスト モードが解除されます。

タイトルを表示させるには



Dボタンを押すごとに、再生経過時間表示→ディスク タイトル表示が切り替わります。

隠れているタイトルを表示させるには、Dボタンを2秒以上押します。隠れている文字が順番に表示されます。

アドバイス

- タイトルが入力されていないCDで表示を切り替えると“NO GROUP”

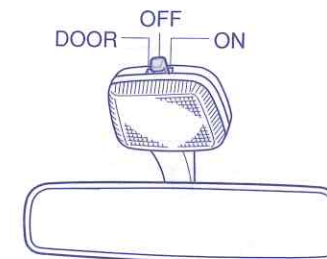
室内照明

アドバイス

- DOORの位置で、エンジン スイッチが“LOCK”または“ACC”のとき、ドアを閉めるとルーム ランプが約15秒後に消灯します。
また、ドアを施錠したとき及び、エンジン スイッチを“ON”にしたときは減光せずすぐに消灯します。
- 衝撃感知安全システムの作動によりルーム ランプが点灯したときは、非常点滅灯スイッチを“ON”から“OFF”にすることにより消灯できます。
また、エンジン スイッチをきってもう一度“ON”にすると消灯することができます。

■ ルーム ランプ ■

スイッチの位置によって、切り替えができます。



ON

ドアの開閉に関係なく点灯。

OFF

ドアの開閉に関係なく消灯。

DOOR

ドアを開けると点灯、閉じると消灯。